

# 11月18日(金) 平成28年度国際理解講演会

11月18日(金)、平成28年度国際理解講演会が実施されました。講演者として、京極秀樹教授にお越しいただきました。京極教授は舟入高校の卒業生で、現在は近畿大学工学部で3Dプリンタの開発・製造に携わっておられます。本講演会では、京極教授の留学体験談や、学ぶ姿勢に関わるお話を様々な視点からいただきました。

## ■広島舟入高校時代: negative

「おのれに徹して人のために生きよう」

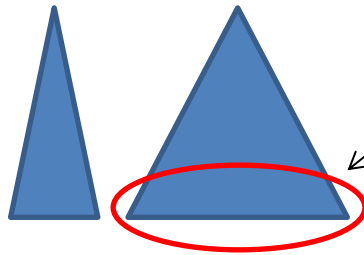
- ・1年生担任: 岡本安正先生  
「聞くは一時の恥、聞かざるは末代の恥」
- ・2年生担任: 伊藤隆弘先生  
国語の重要性・・・論理的思考
- ・3年生担任: 村上侃先生  
英語の重要性・・・コミュニケーションツール

挨拶  
読書感想文



## ■大学における恩師: positive

- ・愛媛大学工学部・大学院: 篠原和充先生  
・基本原理に帰る
- ・広島大学理学部: 小村幸友先生  
・理論の大切さ
- ・東京工業大学精密工学研究所  
・理論と実験の両面からのアプローチ  
・実験装置の開発  
・博士号取得  
(やはり学ぶことの大切さ)



基本をきっちり勉強することが大切です。しっかりとした土台作りをしましょう。常に挑戦し、自ら決めたことを“やり抜く”姿勢を持ちましょう。やり抜くことで精神的にも学問的にも強くなれます。



～夢・挑戦～